

連載マンガ「オービ氏」を振り返って

前号をもちまして、連載4コママンガ「オービ氏」の掲載が惜しまれながら終了いたしました。「オービ氏」は1997（平成9）年の9月号より掲載が始まり、全190回・約27年間もの長きにわたって連載されました。愛嬌のある主人公と国鉄・JRのOBならではの内容に、クスツとさせられた方も多かったのではないのでしょうか。連載終了にあたって、これまでの作品の中から一部を抜粋してご紹介いたします。

第150回（2015年）

お陰さまで150回

オービ氏

150 いそ のぼる

第120回（2010年）

オービ氏

120 いそ のぼる

第40回（2000年）

オービ氏

40 いそ のぼる

記念すべき第1回

オービ氏

1 いそ のぼる

いそ のぼるさん長い間ありがとうございました。

「鉄道百五十年史」2025年2月刊行

2年前の2022年10月、わが国の鉄道は150年目を迎え、天皇、皇后両陛下のご来臨を賜り東京ステーションホテルで「鉄道開業150周年記念式典」が挙行されました。「鉄道百五十年史」（交通協力会刊）という歴史書の計画も、この150周年を目指して始められたものです。1872年の「新橋～横浜間」開通から50年目、100年目の節目には、それぞれ「日本鉄道史」、「日本国有鉄道百年史」が刊行されています。150年史を編纂するにあたって2015年に国土交通省、JR各社、民営鉄道協会等々の関係者からなる「鉄道史に関する懇話会」という場が

設けられ、そこで旧国鉄、JR、民鉄、公営鉄道といった鉄道事業の全てにわたる「総合鉄道史」を目指すこと、執筆には歴史の研究者を充てることなどの合意が得られました。2017年に、原朗東大名誉教授を委員長とする編集委員会が設置されて編纂作業が開始されましたが、日本の総合鉄道史という全く新たな試みであることに加えて、新型コロナウイルスという予期せぬ障害にも遭遇しました。その結果、数次にわたり刊行時期の延期を余儀なくされてきましたが、JR各社等にも「企画・監修者」としてご協力を得て、2025年2月刊行の予定となりました。

本編5巻（各巻約800ページ）と資料編1巻（約400ページ）の計6巻で構成されており、第一巻「創業から国有鉄道の誕生まで」第二巻「『帝国の鉄道』の形成・発展・崩壊」第三巻「復興期から高度経済成長期の鉄道」第四巻「交通市場の変容と国鉄の経営危機」第五巻「JRと民鉄の時代」資料編（統計・図表、レファレンス、年表、総索引）となっております。

国鉄、JR、私鉄、公営鉄道の全てにわたる初の総合鉄道史の試み

鉄道百五十年史

編集委員長 東京大学名誉教授 原 朗 編集委員（50音順）立教大学名誉教授 老川慶喜／高知工科大学教授 大内雅博／鉄道総合技術研究所 小野田 滋／大阪大学名誉教授 沢井 実／交通協力会顧問 菅 建彦／東京大学教授 中村尚史／日本大学名誉教授 中村英夫／法政大学教授 二階堂行宣／交通安全環境研究所名誉研究員 松本 陽／元東京理科大学講師 持永芳文／駒澤大学教授 渡邊恵一

第一巻 創業から国有鉄道の誕生まで

第四巻 交通市場の変容と国鉄の経営危機

第二巻 「帝国の鉄道」の形成・発展・崩壊

第五巻 JRと民鉄の時代

第三巻 復興期から高度経済成長期の鉄道

資料編 （統計・図表、レファレンス、年表、総索引）



*イメージ

2025年2月刊行予定

本冊全5巻（各巻約800ページ）
及び資料編（約400ページ）
箱入りセット価格 100,000円（税込）
発行 公益財団法人交通協力会

申込先

交通新聞社 販売企画課 メール: hanbai@kotsu.co.jp

お申込の際は「お申込セット数」「お申込者名」「お申込者住所」「お送り先住所」「お電話番号」「メールアドレス」をご記入のうえ、上記のメールアドレスまでご送信ください

読者のひろば

その後、同居の息子から「現在、健康そうに見えても怠けていては長生きできないのではなか」とアドバイスを受けた。 近くの施設の若い責任者に来てもらい概要を尋ねると、

妻が1ヶ月以上入院し、退院する時に病院の指導係から、もう家庭では世話をしていくのは無理だから、施設での生活を受けるようにと勧められた。そして、妻が施設での生活をするようになった。妻は施設で病を得て、上尾中央総合病院で療養中の令和4年にこの世を去ってしまった。

その後、同居の息子から「現在、健康そうに見えても怠けていては長生きできないのではなか」とアドバイスを受けた。 近くの施設の若い責任者に来てもらい概要を尋ねると、

施設に通って

大宮地本大宮支部 武藤 勝美 「湯島通れば人は若い」 導する。「2人は若い」 思い出す」等をみんなで歌って和やかな空気がしばらく流れる。 昭和の空気を懐かしんでいるようである。

4.自分でできる！簡単な飲み込みの検査

1)ご自身の今の嚥下状態についてチェックしてみましょう(表2)。

表2 飲み込みのチェック項目

①	肺炎と診断されたことがありますか？
②	痩せてきましたか？
③	物が飲み込みにくいと感じることがありますか？
④	食事中にむせることがあることがありますか？（お茶や水を含む）
⑤	食事中や食後に、喉がゴロゴロ（痰が絡んだ感じ）することがありますか？
⑥	喉に食べ物が残った感じがすることがありますか？
⑦	食べるのが遅くなりましたか？
⑧	硬いものが食べにくくなりましたか？
⑨	口から食べ物が出ることがありますか？
⑩	口の中に食べ物が残ることがありますか？
⑪	食べ物や酸っぱい液が胃から戻ってくることがありますか？
⑫	胸に食べ物が残ったり、詰まった感じがすることがありますか？
⑬	夜、咳で眠れなかったり、目が覚める
⑭	声がかすれてきた

※一つでも当てはまったら、「嚥下障害」や口腔機能が低下している可能性があります。

2)やってみよう!のどの検査(表3)

表3 嚥下のスクリーニング検査

反復唾液嚥下テスト	口の中を潤わせた後に、唾液の飲み込みを30秒間繰り返す。3回以下だと、要注意です!!
改訂水飲みテスト	ティースプーン1杯の水を飲む。むせなければOK！

5.今日からできる！食べるときに気をつけること

①食べるときの姿勢

床にしっかりと足を付けることで、飲み込むときに喉に力が入りやすくなります。また、飲み込む瞬間に少し顎を引くと、気管に食べ物が入りにくくなります。

②食べるときの工夫

喉に残った感じがするときは、唾液をもう一度飲み込む動作を行うことや、お茶と食べ物を交互に食べ進めていくこともポイントです。

③食べにくいもの

お餅やワカメは喉に張り付き、詰まりやすいです。水分が少ない煎餅や、噛む程に水分が出てくる高野豆腐や麩などもむせやすいので、食べるときには注意しましょう。

④お薬を飲むとき

錠剤が飲みにくい場合は「粉薬」などへの変更の相談をしましょう。オブラートに包んだり、服薬ゼリーなどに混ぜて飲むのも良いでしょう。また、溶かして飲む方法もあります。しかし、溶かしてはいけない薬もありますので、必ず医師や薬剤師に相談して行ってください。

⑤最高の予防策は「口腔ケア」

お口の中の細菌の数は大腸や直腸の菌とほぼ同じです。特に起床直後は一番細菌が多いため、起きたら先ず「うがい」をしましょう。また、食後も歯磨きは必ず行いましょう。歯ブラシについては「ふつう～やわらかめ」、ヘッドが小さいものを選びましょう。歯を磨く際は、優しく、細かく動かすのがポイントです。また、歯間ブラシやデンタルフロスの使用もお勧めです。入れ歯がある方は、入れ歯用のブラシでしっかりと洗い、夜間は入れ歯洗浄剤に浸け置きしてください。お口の中の細菌の数が減れば、誤嚥したときでも、肺炎の重症化予防になります。

6.最後に……

日々の食事の中で、「飲み込みにくさ」や「むせが増えた」など不安を感じることがありましたら、近隣の耳鼻咽喉科などへ気軽に相談してください。飲み込みの精密検査をしてもらえます。

昭和39年に仙鉄局の初等課程の教習を終え福島機関区へ。伝令が鉄道の仕事の始まりでした。乗務通知の配達、乗務員などの起床、局報綴じや日報印刷などの24時間勤務でした。

以後、検修業務が主で24時間勤務が多かった。

周囲が山に囲まれ勾配走行が多かった福島機関区が交流電化の始まりでしたが、なくなると思えませんでした。今年、群馬県と長野県にまたがる「碓氷峠鉄道文化むら」

いつまで続く2本のレール

仙台地本福島支部 角田 栄二

退職後の今でも変わりがありません。

世の動きと世の移り変わりは、鉄道の2本のレールに似ています。資源を生み出す自然と今の現状は、生活と廃棄物、心と行動、自然と汚染、健康と資源・自然は一体でなければなら

動きは鉄道が満たしていましたが、物流は多様化してバスやトラック、飛行機の時代になって、美しい良き自然が損なわれていくことが私は心配でした。自然環境の変化に改善が追いつけない状況は、退職後の今でも変わりがありません。

福島機関区はなくなりましたが、鉄道の発展に役立ったと思います。機関車自体が変圧器や変流器を搭載し、効率の良い直流電気に変え、力強く走れる試みを整えたと思います。私たちは今を大切にしつつ、明日を明るい社会にするため、豊かさの度合いを確認せねばならないでしょう。

◆ 知っておきたい病気の話 ◆

嚥下と誤嚥

JR 広島病院 リハビリテーション科 言語聴覚士 影山 奈美

「嚥下(えんげ)」や「誤嚥(ごえん)」という言葉をご存じですか？ 人が生きていく上で「食べる」ことは必要不可欠です。しかし、年齢を重ねるにつれて嚥下の機能が低下し、食事中の「飲み込みにくさ」や、「むせやすさ」を実感することが増えてきます。嚥下機能の衰えにより、誤嚥性肺炎で亡くなるリスクも高くなってきます。今回は、そんな「嚥下」と「誤嚥」についてお話しします。

1.嚥下とは？

体の外から食べ物や飲み物を取り込んで喉や食道を経て胃へと送り込むことを「嚥下」といいます。飲み込みの動作は5つの段階を経ています(図1、表1)。

図1 嚥下のしくみ

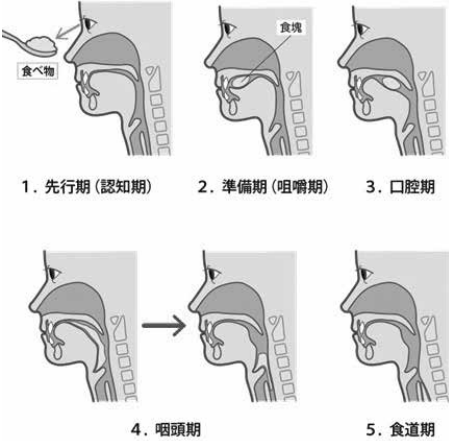


表1 嚥下5期

先行期	目で見て、食べ物を認識する段階
準備期	口に取り込み、咀嚼し食べやすい塊を作る段階
口腔期	食べ物を喉に移動する段階
咽頭期	飲み込む段階(嚥下反射)
食道期	胃まで食べ物が運ばれる段階

2.誤嚥とは？

食べ物を上手に食べられないことを「嚥下障害」といいます。認知症などで、口に食べ物を入れても飲み込めない症状も嚥下障害の一種です。嚥下障害になると、脱水や栄養失調、肺炎や窒息、食べる楽しみの喪失につながります。「誤嚥」とは、嚥下障害により食べ物が気管や肺に入ってしまうことをいいます。誤嚥をすると、むせや咳をして、食べ物を肺から喉に押し戻す働きがみられます。むせは、体の防御作用なのです。

3.年齢を重ねると……

高齢者の嚥下の特徴としては、噛む力が弱くなる、喉の筋力が落ちて喉の位置が下がる、飲み込む力が弱くなる、唾液の量が減って口が乾きやすくなる、味覚が変わるなどの症状がみられてきます。



現職時に駅業務に従事していたので馴染みやすかったので、所属する支部長にいつか名誉駅長に就きたいと伝えていたところ、2016年3月にグループ会社を退職後、JR高崎支社長より同年4月から上越線津久田駅の名誉駅長の委嘱を受けるチャンスに恵まれ、すでに9年目になった。退職後、JR高崎支社長より同年4月から上越線津久田駅の名誉駅長の委嘱を受けるチャンスに恵まれ、すでに9年目になった。退職後、JR高崎支社長より同年4月から上越線津久田駅の名誉駅長の委嘱を受けるチャンスに恵まれ、すでに9年目になった。

名誉駅長になって9年目

高崎地本渋川支部 深津 光壽

切行わないことである。次は、乗降するお客さまに気持ちよく利用していただくために除草・清掃を行うほか、ホーム空き地に花を植えて潤いを与えるように努めている。花は自宅の庭に生えたマリーゴールド、百日草、小菊等である。2020年秋に渋川市の広報で公共の場所に「花いっぱい運動」が掲載されていた。早速、津久田駅への植栽について管理駅長の許可を得たうえで応募したところ、2021年6月にポーチュラカの花4色100鉢の配付を受けることができた。10月にはパンジーの花4色100鉢も配布があった。翌年度から継続しており、4年目にはポーチュラカ100鉢が配付される予定である。

半年毎に季節にあう花が配布されるので、除草・散水を行って華やかさを醸し出してお客さまサービスに努めている。「綺麗な花を見せたくれてありがとう」という言葉が激励してくれる言葉がやりがいを感じる。また、高崎支社が待合室に名誉駅長の写真を掲載してくれたのも励みになっている。これから駅づくりとともに傷害事故防止に努めていきたい。

JR東日本名誉駅長が制定されたのは、2012(平成24)年4月、4月からは13年目に入った。JR高崎支社も同年4月に18名の名誉駅長が委嘱されて発足し、途中4名が追加委嘱されて、2024年4月からは新たに7名の名誉駅長が誕生し、全体で29名となった。

昭和45年5月末(大阪万博開催時)に国鉄中央鉄道学園普通課程第10回電信課に入学した同期生は、東京3局および高崎、水戸、千葉局で試験に合格した28人であった。研修期間は4ヶ月と1週間、研修内容はタイピング、電報関係、コンピュータのプログラミング等であった。研修終了後は、各局の電務区に配属されたが、その後、向学心に燃えた仲間5人が大学課程の各科に入学し、再びこの地で学んだ。これまでの同期会は不定期で開催してきたが、今回の同期会の契機は、3月21日に同期の有志と中央鉄道学園の跡地を訪れたことである。中央鉄道学園は、国鉄が民営分割化される際に国鉄の債務を返済する目的で閉鎖され、敷地は売却された。その跡地は、団地や都立武蔵国分寺公園等になり、公園の一角には、かつての学園を偲んだ蒸気機関車の動輪をモチーフにした記念碑が設置された。迎え、年齢的に喜寿の前後になったので、6年ぶりに同期会を開催することとした。



後日、会場で撮った写真、名簿並びに出欠確認の際に投稿いただいた近況報告を全員に郵送した。その後、都合により参加できなかった仲間からお礼の電話・メールがあり、中には自分で撮影した珍しい鉄道写真(富士山を背景にした走行中のドクターイエロー)を送ってくるものもいた。ありがたい話である。

中央鉄道学園電信課同期会の開催

東京地本我孫子支部 山崎 英雄

ログラミング等であった。研修終了後は、各局の電務区に配属されたが、その後、向学心に燃えた仲間5人が大学課程の各科に入学し、再びこの地で学んだ。これまでの同期会は不定期で開催してきたが、今回の同期会の契機は、3月21日に同期の有志と中央鉄道学園の跡地を訪れたことである。中央鉄道学園は、国鉄が民営分割化される際に国鉄の債務を返済する目的で閉鎖され、敷地は売却された。その跡地は、団地や都立武蔵国分寺公園等になり、公園の一角には、かつての学園を偲んだ蒸気機関車の動輪をモチーフにした記念碑が設置された。迎え、年齢的に喜寿の前後になったので、6年ぶりに同期会を開催することとした。

今年度の同期会は10月5日に東京駅八重洲地下街の居酒屋で開催した。逝去された人等がいた。21名中11人が出席した。出席者の中には、長岡、白河、水戸、三島からかけつけてくれた仲間がいて、頼もしい限りである。会場より参加できなかった仲間からお礼の電話・メールがあり、中には自分で撮影した珍しい鉄道写真(富士山を背景にした走行中のドクターイエロー)を送ってくるものもいた。ありがたい話である。

インストラクター紹介

夢はOB会愛好者の集い

水戸地本原ノ町支部 高田 求幸

スポーツウエルネス吹矢を始めて10年目、「吹き矢のインストラクター」の委嘱をいただきました。そして、原ノ町支部の学習センターが閉鎖され、コロナ禍が繰り返された数年後、「吹き矢クラブ」は解散し

の指導を依頼されまして、誠に誠に残念でした。コロナは憎いが、インストラクター委嘱は心の励みとなっており、私は地域のふれあい行事等に活用できれば、と思います。今も続けています。

ます。震災後に仮設住宅に住まわれた方を勇気づけようと仮設住宅集会所を廻り、延べ百数十回、千五百数名の方々と「吹き矢」を実施交流しました。また、日本スポーツウエルネス吹矢協会ではコロナ禍の中、会員の士気を高めようと「国際オープンテレ大会」が開催され、これには支部全会員が参加し、私はクラス別で優勝しました。

「スポーツウエルネス吹矢」は内臓機能の活性化・免疫力を高める等、健康維持に効果があるようです。一昨年には、神奈川県で開催された「ねんりんピック」に参加させていただきました。多くの方々とコミュニケーションをとることができました。OB会員の皆様、自分の趣味・特技を活かして多くの方と交流して会話し、明るく住みよい社会環境を作り、楽しく暮らしましょう。



第1回 国際オープンテレ大会
G8mクラス 優勝
高田 求幸さん
相双おおみか支部/福島県

インストラクターの皆さんへ 『鉄道OB新聞』に投稿してみませんか

スポーツ、文学、芸術、工芸、舞踊、園芸、音楽、社会貢献など、さまざまな分野で活躍されているインストラクターの皆さんの活動状況や取り組み、意気込みなどについて、『鉄道OB新聞』に掲載し、全国の会員に紹介していきます。

投稿を希望される方は、次の要領で原稿を作成のうえご応募ください。順次、『鉄道OB新聞』に掲載していきます。なお、投稿者には謝礼品をお贈りします。

【投稿要領】

文字数：300～500程度

内容：取り組み状況、意気込み、その他自由です。

応募資格：インストラクター登録者に限ります。

また、原稿には投稿者の写真を添えてご応募ください。

問い合わせ先

日本鉄道OB会連合会本部 インストラクター紹介コーナー担当宛て
〒100-0005 東京都千代田区丸の内1-9-1
☎03-3211-2925

支部だより

「秋の楽しく歩こう会」で井の頭恩賜公園等を散策
東京地本東京城南支部

秋の始まり11月9日に、東京城南支部の「秋の楽しく歩こう会」を井の頭恩賜公園等散策で実施し、会員14名が参加しました。

秋の穏やかな陽光の良い時期になり、JR吉祥寺駅に集合して、買い物・観光客で混雑する商店街を抜けていきます。井の頭恩賜公園は紅葉が始まったばかりでしたが、広い池にはスワンボートも多く出て、休日を楽しむ若いご家族や外国人の方も多くいました。土曜日だったこともあって、公園内をジョギングする方もいます。池畔を散策して井の頭弁財天にお参りし写真撮影。絵馬に横文字の願いも多く、銭洗いもあり、噴水などを見て楽しみながら休憩しました。

広い武蔵野の緑地内を通り抜け、井の頭公園競技場を通り、広い芝生地で休憩。ここでは武蔵野市のイベントが開催されていて、バイオリン演奏、ジャズ演奏などを芝地の数か所で演奏しており、休憩しながら生音楽を楽しみました。そして、三鷹の森ジブリ美術館(事前予約で満員のため外観のみ)、三鷹市山本有三記念館の整った庭園を見学して休憩しました。

その後、玉川上水の流れを見ながら御殿山通りを歩いて、JR三鷹駅まで穏やかな散策を楽しんでゴールしました。そして、駅近くに事前予約した居酒屋で酒肴・暖かい鍋物で懇親会を楽しみました。



(齋藤正吉)

5年ぶりに「高原芋煮会」を開催
仙台地本仙台支部

仙台支部は10月1日、仙台市北部、泉ヶ岳の麓の「スプリングバレー仙台泉」にて18名が参加し、5年ぶりに「高原芋煮会」を開催しました写真撮影。

素晴らしい青空の下に広がる緑の草原、コップ三味線演奏や民謡も披露され、大変盛り上がりしました。



(菊地稔)

支部創立70周年記念旅行を開催
大宮地本古河支部

当支部は昨年創立70周年を迎えたことを記念し、11月13日に会員16名が参加して、大宮の「鉄道博物館」と「大宮盆栽村」の見学会を日帰り旅行で実施しました。当日は野木駅・古河駅にそれぞれ集合して、グループ会社のJRバス関東を利用。風もなく秋晴れの天気

仙台地方本部芸能大会に出席
仙台地本新庄支部

東日本鉄道OB会仙台地本芸能大会は今年で記念すべき第10回を迎え、さる2024年8月29日にホテルメトロポリタン仙台で盛大に開催されました。

年々各地からの参加が増え、出演者は60代から最高齢88歳まで、自慢の歌、踊り、コント、ダンス、弾き語りと幅広い演

目にもわたり、日頃の練習の成果を元氣いっぱいステージで繰り広げました。役員、社員、OB、川観光芭蕉ラインで船頭として勤務した時の民謡「最上川舟唄」を日本語と英語で唄い上げ写真撮影、会場からは絶賛の拍手喝采をいただきました。



(斎藤俊治)

「ひたち海浜公園」の「コキア」と「那珂湊おさかな市場」見学会の実施
大宮地本大宮支部

当支部では10月20日、特急「海浜公園コキア川越号」を利用し、茨城県にある「国営ひたち海浜公園」の「コキア」と「那珂湊おさかな市場」の見学会を実施しました。

当日は快晴で日曜日ということもあり、ひたち海浜公園内は大混雑でした。春はネモフィラ、秋はコキアで有名な公園ですが、今回参加された皆さん総勢13名は



(西川正史)

その後、専用バスで那珂湊おさかな市場へ行きました。ここは港から上がったばかりの新鮮な魚介類がところ狭しと並べられ、食べたり買ったりすることができ、市場も大混雑でした。会員の皆

初めての方が多く、公園内中程にある見晴らしの丘からの真つ赤に咲き誇るコキアは絶景で、2時間かけて参加者全員が興奮気味に散策していました。



皆さんは生牡蠣をはじめ、名物の海鮮丼やお刺身定食を食べたり、買い物を楽しんだり忙しい時間を過ごしました。帰りはひたちなか海浜鉄道で那珂湊駅写真IIから勝田駅まで自動車移動し、勝田駅からは専用列車に乗車して帰路につきました。車内ではお酒等も入って賑やかなひと時を過ごし、次回は何処にする？というような話題で盛り上がりしました。

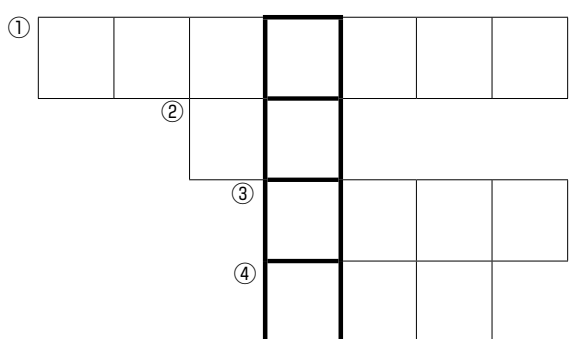
(口町茂昭)

クイズ

あらかると

No.31

①～④のヒントからそれぞれ□の中を駅名で埋め、太線の□に隠されている言葉を答えなさい。



- ① 札沼線の駅、2020年に当駅から新十津川駅間の廃止により終着駅となる。
- ② 成田線の駅、当駅から龍角寺(竜角寺)・千葉県立房総のむらを通して隣り駅へ至るウォーキングコースが設定されている。
- ③ 片町線の駅、京都府京田辺市にあり、学校名を冠した駅である。
- ④ 身延線の駅、富士宮市にあり、当駅近くから隣り駅まで川沿いに製紙工場が多く立地する。

抽選で正解者10人に500円図書カードを差し上げます

はがきに答えと郵便番号、住所、氏名、年齢、電話番号、所属支部、今月号で良かったと思う記事のタイトルを書いてお送りください。
【宛て先】〒100-0005 東京都千代田区丸の内1-9-1
日本鉄道OB会連合会本部 鉄道OB新聞編集部クイズ係
◎締め切り=3月31日(月)

名譽駅長安全講習会を開催

仙台地本仙台支部

仙台支部は初めての企画として、10月31日に仙台駅会議室において、JR東日本仙台統括センターエリア管理ユニットの安全担当を講師に招き、仙山線葛岡駅名譽駅長ら仙台支部管内4名の名譽駅長と仙台支部の役員ら10名が参加して、名譽駅長安全講習会を開催しました。写真Ⅱ。

名譽駅長は、委嘱された無人駅の美化、地元の意見吸い上げと東北本部への提言、増収への協力など多岐にわたって活動していますが、名譽駅長業務を安全円滑に遂行するために、名譽駅長として必ず守るべきことや、関心を持つべきこと、列車の着発及び通過時の注意すべきこと、強風や防風時、降雨や豪雨時の確認ポイント、列車を急遽止める方法、事故に遭遇した際など、状況に応じた対応方などについて、過去の事例を交えて説明を受けました。その後、活発に質疑応答、意見要望が出されました。

参加した名譽駅長らは、改めて自身の安全確保と、ご利用いただくお客さまの安全確保

長野三支部合同物故者慰霊法要の実施

長野地本長野中央支部

10月19日に善光寺大勸進萬善堂において、物故者慰霊法要が執り行われました。

ご遺族参列者は13名と少なかつたものの、2023年9月1日から2024年8月31日までにお亡くなりになられた会員、準会員の総勢40名の御柱のご供養をしていただきま



活動していましたが、名譽の諸取り組みを、JRと情報を共有しつつ遂行することを誓い合い終了しました。

その後、この安全講習会に参加した仙台地方本部役員から、大変有意義なので他の支部においても開催に向け、水平展開を推進して欲しいと要望を行いました。

(菊地稔)



ゴルフ大会を開催しました

大宮地本宇都宮支部

宇都宮支部では10月3日にゴルフ大会を開催しました。写真Ⅲ。開催場所は宇都宮市の郊外にあるイーストウッドカントリークラブです。参加者は10名で朝8時に集合して受付、その後スタート順の抽選を行い、競技についての注意事項の説明がありました。特に支部長の挨拶

では、無理をしないこと、怪我をしないように楽しんでプレーをお願いいたしますとの話があり、8時42分にインコースから皆さん和気あいあいで行きました。スタート時は小雨がパラパラと降っていましたが、時間が経つにつれ雨も上がり、暑くもな

河岸段丘の町沼田で鉄道OB会里山ハイキングを開催

高崎地本渋川支部

10月25日、秋晴れの天候に恵まれた絶好のハイキング日和の中、高崎地本は「河岸段丘の台地にある沼田で里山ハイキング」を実施した。

OB会員や家族など

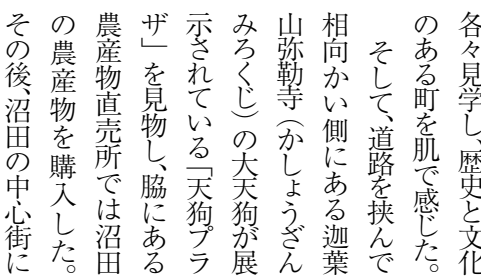
103名が上越線沼田駅に集合。沼田駅を管理する渋川営業統括センター丸山所長（渋川駅長）が改札前で「ようこそ沼田へ」の歓迎横断幕を掲出して出迎えてくれたのでOB会員は感激していた。また、駅前では古井戸高崎地

は来年10月に法要を開催する意思を確認し、解散しました。(高木敬介)



方本部長、地元の安倍利根沼田支部長、渋川営業統括センター所長の歓迎挨拶を受けた。

駅前を出発し、河岸段丘のため約80mの段差がある沼田台地まで、五班に分かれて急坂の階段(通称「滝坂」)を一息付きながら「テラス沼田」まで歩行。到着後、館内にある沼田市歴史



途中の昼食時にはビール・ジュース・ミルク等の飲み物で乾杯して親睦を深めることができ、前半のプレーを思い返してタラレバの話も



弾みました。競技成績は、優勝者アピンホールは池越えが柳田会員、準優勝者が松本会員で、栄えある栄冠を手にしませんでした。柳田会員の優勝スピーチでは「パートナーに助けられて良いスコアを出すことができ、感謝いたします」と挨拶されて、参加者から一日でした。次回の大会に向けて健康管理を十分に行い、また参加していただけるようお願いして散会しました。(手塚源三)

資料館で学芸員から沼田の歴史と文化の解説、続いて第24回特別企画展「沼田町の時代」の展示説明を受けた後、市街の上之町に移動して、明治・大正ロマンが漂う「旧久米家住宅洋館」「旧藩主土岐家の洋館」「生方記念文庫」「旧沼田貯蓄銀行」の4館が移築、展示されているのを

各々見学し、歴史と文化のある町を肌で感じた。そして、道路を挟んで相向かい側にある迦葉山弥勒寺(かしようざんみろくじ)の犬天狗が展示されている「天狗プラザ」を見物し、脇にある農産物直売所では沼田の農産物を購入した。その後沼田の中心街に

ある沼田小学校において、卒業生の林柳波作詞の童謡「おうま」の楽譜が校門に描かれているのを見て、沼田公園に向かい昼食をとった。この公園は、かつて六文銭で馴染みのある真田氏が治めた「沼田城」があった場所、園内には鐘樓、西櫓、白石垣、真田信之とその妻・小松姫の石像があり、散策しながら見物して沼田大地を下り沼田駅に向かった。

流山本町で江戸・明治・大正の回廊を散策

東京地本松戸支部

常磐地区3支部(松戸、柏、我孫子)は、10月12日に3支部合同の活動計画の一環として、江戸川沿いに位置する流山市を訪ね、江戸・明治・大正にかけて商業の中



る老舗が点在している。また、上州の赤城山が崩れて流れ着き10mの赤城山ができたという流山の地名伝説発祥地に建立された「赤城神社」(市指定有形文化財)や、安政年間

に俳人・小林一茶がこの地を数十回訪れた屋形「一茶記念館」、さらに慶応4年に新選組が本陣とした醸造家の跡地「近藤勇陣屋敷跡」等があり、参加者たちはそれぞれに足を運んで、歴史文化の重みを感じながら興味深く散策した。(酒井文雄)

投稿募集

「鉄道OB新聞」では、原稿を随時募集しています。「読者のひろば」は800字程度でテーマは自由、「支部だより」は支部の活動を200～400字程度でなるべく写真を1枚添えて、所属支部、氏名、年齢、住所、電話番号を明記して下記宛て先までメールまたは郵送でお送りください。

✉メールアドレス: toukou@tetsudo-ob-honbu.com
(原稿はwordファイルなど、写真はJPEGファイルなどをEメールに添付してお送りください。添付ファイルの最大容量は合計8メガまでです。)

郵 送: 〒100-0005 東京都千代田区丸の内1-9-1
日本鉄道OB 会連合会本部「鉄道OB 新聞」編集部

短歌

坂井修一選

〔天〕 郡山 遠藤 恭子
古書店にカズオ・イシグロ捜し
をり夕焼色の町の片隅

評 カズオ・イシグロの小説を
古本屋でさがす。大切なもの
を取り戻す行為でもあろう。

〔地〕 魚沼 星野 武二
御下がりの最後となりし歩行器
につかまりて行く兄の葬儀に

評 歩行器は亡兄の形見分け
か。子供時代からの御下がり
もこれで最後となった。

〔人〕 福知山 田中 一郎
採りたての野菜送ればひ孫たち
ナスニンジンと楽しまふこと

評 ひ孫たちは、私が送った
野菜を使つてまふこと遊びを
する。嬉し涙を誘う光景。

佳作

諏訪 吉田 廣
散歩道鎮守の森は雪深し長靴履
いて初春祝う

舞鶴 松宮 宏昌
ひびに傷風独楽面子缶けりに遊
び盛りの村童いずこ

仙台 田中 守敏
採血を終へて戻りぬ高齢者夫人

の前に小さく見ゆる

長野南 倉石みつる
戦争時風化されゆく歌詠むはお
のが心に楔打つこと

安中 大久保麗子

池の辺の石を覆ひしつはぶきの
大き葉光る冬の日にしに

高田 丸山 玲

話しかけお明り灯す朝なさな今
日は好物の「五家宝」供ふ

香川 中川 義博

日本海を見渡す萩の海岸で松陰
眺めた日の出を拝す

大牟田 長曾我部明照

一輪の花に集まる蝶や虫自然の
共生このままあれと

諏訪 小林 正一

若き日に労組文芸競ひたる君を
歌壇に妻が見付くる

あぶくま 佐藤 武雄

昨日とは違わぬ陽だと思ひしも
今年はやるぞ！七十五歳

長野南 大導寺晴男

裏山の雑木とりどり紅葉映えて
競うともなく静かに秋へ

前橋 金子 侑司

不忍の池の鴨らは霧深き蓮を潜
りて泳ぎてをりぬ

福知山 片岡 新一

世の中はカタカナばかりで意味
不明日本の言葉美しいのに

名取 大久たか子

山歩きはらはらはらと木の葉散
る人より先に木木の冬支度

佐倉 浅井 芳夫

折々に花を育てて庭飾る妻はい
きいき八十路を生きる

盛岡 餘目 忠吉

秋大根曳いてくれよという電話
姉は九十半ばとなりて

米子 松島 道幸

高齢の登山に頼るストックがア
ニメのようなキノコに出会う

川柳

田中寿々夢選

〔天〕 青森 清沢 貢
食卓の隅に一品添う菓

評 年齢と共に体力も思考力
も萎え、菓が手放せない状況
になるが、誰もが、避けては
通れぬ道であることを心せね
ばと思う。

〔地〕 舞鶴 松宮 宏昌
カラオケは上手も下手も唄に酔い

評 カラオケチームは、衰
えること無く続いているが、
思い切り発声することは、
体力的にも精神的にも有意
な事です。思い切り酔うて
歌って最後の人生を楽しん
でください。

〔人〕 長野中央 高木 敬介
たわいない会話の中に人を観る

評 人と話をする時、話題に
よっては難しい顔にもならざ
るを得ないが、平素はお互い
心をうちあけて話してこそ、
理解し合える事であることを
知るべきだろう。

〔客〕 仙台 高橋 永喜

デジタル化徐々に人間らしさ失せ
亡き父の齢を越えて師走入り

〔客〕 香川 中川 義博

口角を上げて笑顔で日々過ごす
不発弾身体にないか診てもらう

〔客〕 新庄 斎藤 俊治

大根葉干して昭和の顔となる

〔客〕 盛岡 餘目 忠吉

佳作

高岡 越前 邦夫

車窓から駅舎を眺め懐かしむ

小樽 安渡 弘幸

降る雪に慌てて準備冬支度

塩尻 明間 進

お悔やみ欄同期の友に胸痛む

名取 大久 年美

OB会みんな集まる芋煮会

仙台 菊地 稔

あこがれのハワイ航路で湧く元氣

八戸 加賀 榮一

ほろ酔いのもう一杯に除夜の鐘

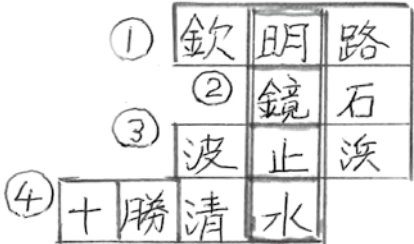
徳山 重広 秀雄

前回クイズの正解と当選者の発表

クイズあらかると

前回クイズの正解発表です。答えは「明鏡止水」でした。今回の
図柄は田代紀英さん（鹿児島支部）です。正解者の中から抽選に
より下記の方が当選されました。おめでとうございます。

●当選者…黒田正夫（岩見沢）、柴田裕（青森）、高橋弘矩（花巻）、千葉昭夫（仙
台）、松田安弘（仙塩）、木藤トキ子（高田）、喜多村和美（香川）、新見均（徳島）、
松尾マサヨ（折尾）、豊野勝司（熊本）



なにごととも老いを感じる老兵だ

秋田 小林 隆

新年の齢の数えは引算で

福知山 田中 一郎

歳重ね生きるリズムの今の顔

新潟 桑原 信

実技よりパーテスト褒められる

お年玉光るお札に孫歓喜

新津 拝野 文雄

宇都宮 池田 篤信

新年もいい年らしい笑い声

小山 谷津田敏博

幼子にダメだしされて目が覚める

国指定史跡

「吉美百穴」での
探索歩こう会

八王子地本所沢支部

所沢支部の「歩こう
会」は、本格的な秋空で
日差しも強かった11月
22日に会員12名で埼玉
県比企郡吉見町の吉見
百穴（よしみひよくあ
な）へ繰り出した。



た主体部の構造は古墳
の横穴式とほとんど同
じである。上層部の穴
は人間5人くらいが入
れ立っていられると
ころもあった。

この穴は237基
あり、一時「住居か古墳
か」の論争があったが、
「横穴は墓」との結論
に。その後、太平洋戦争
末期に丘陵斜面に地下
軍需工場が造られて一
部の横穴墓が壊され、今
は219基の日本最大
規模を誇る横穴古墳群
が残った。

遠くから見ると「足長
蜂の巣」を横にしたよう
な横穴が見えてきた。
この丘陵一帯は凝灰質
砂岩の掘削に適した岩
盤であることから、古墳
もので、遺体が埋葬され

時代後期の6世紀末か
ら7世紀にかけて作ら
れた横穴墓（よこあな
ぼ）で、大正12年に国の
史跡に指定された。横
穴墓は、丘陵や台地の斜
面を掘削して墓とした
ものであることから、古墳
もので、遺体が埋葬され

時代後期の6世紀末か
ら7世紀にかけて作ら
れた横穴墓（よこあな
ぼ）で、大正12年に国の
史跡に指定された。横
穴墓は、丘陵や台地の斜
面を掘削して墓とした
ものであることから、古墳
もので、遺体が埋葬され

「絵画作品

『5月の風』展示
までの道その後

高崎地本佐野支部

鉄道OB新聞
2023年7月号「支部
だより」において、親子
3匹の鯉のぼりを描き、
制作者の岩上満氏が50
歳の頃の家族をイメー



ジした作品を4ヶ月か
けて完成させ、JR栃木
駅コンコースに展示し
たことを紹介した「絵画
作品『5月の風』展示ま
での道」を掲載していた
いただきましたが、その後の
経緯においてお知らせ
したい嬉しいことがあ
りました。

栃木駅構内に作品を
展示したところ、20万
世帯の契約を持つ地元
ケーブルテレビの特番
にて朝夕放映されまし
た。また、栃木県地方
紙の下野新聞には「高
齢者の力」と題して数
回掲載されました。そ
して栃木市より、栃木
市の名を広く世にPR

した作品を4ヶ月か
けて完成させ、JR栃木
駅コンコースに展示し
たことを紹介した「絵画
作品『5月の風』展示ま
での道」を掲載していた
いただきましたが、その後の
経緯においてお知らせ
したい嬉しいことがあ
りました。

栃木駅構内に作品を
展示したところ、20万
世帯の契約を持つ地元
ケーブルテレビの特番
にて朝夕放映されまし
た。また、栃木県地方
紙の下野新聞には「高
齢者の力」と題して数
回掲載されました。そ
して栃木市より、栃木
市の名を広く世にPR

編集後記

投稿に際しての
お願いがあります。
文芸投稿やクイズ
応募に「所属支部」
「氏名（フリガナ）」
「住所」等が明記されてい
ないものがありますので、ご
記入をお願いいたします。

また文芸コーナーの「短
歌」「俳句」「川柳」につ
いては種別を赤書きし、各
種別ごとに「はがき1枚に
2首（句）まで」の投
稿をお願いいたします。

なお、「読者のひろば」
「支部だより」などにつ
いては、投稿用のメール
アドレスを新たに設けま
したので、なるべくメー
ルでの投稿をお願いいた
します。

（佐々木）

近くで昼食会があり、地
粉の手打ちうどんや
二八そばに舌鼓を打ち
ながら、次回の再開を誓
い散会した。（篠原武雄）

◇短歌、俳句、川柳とも期間中それぞれの種類ごとに分けたハガキ1枚に2
首（句）まで（俳句は当季雑詠のみ）。未発表の自作に限ります。
◇作品の横に所属支部、氏名（フリガナ）、年齢、住所、電話番号を明記、
〒100-0005東京都千代田区丸の内1-9-1、日本鉄道OB会連合会
本部 鉄道OB新聞編集部へ。
はがき表面に「短歌」「俳句」「川柳」の種別を赤書きしてください。
◇3月31日締め切り（当日消印有効）。入選作品は5月号に掲載します。
【天】入選作品には記念品及び掲載紙をお送りします。